【表紙】

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成28年9月28日
【会社名】	株式会社VOYAGE GROUP
【英訳名】	VOYAGE GROUP, Inc.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長兼CEO　宇佐美　進典
【本店の所在の場所】	東京都渋谷区神泉町８番16号　渋谷ファーストプレイス８階
【電話番号】	03-5459-4226
【事務連絡者氏名】	取締役CFO　永岡　英則
【最寄りの連絡場所】	東京都渋谷区神泉町８番16号　渋谷ファーストプレイス８階
【電話番号】	03-5459-4226
【事務連絡者氏名】	取締役CFO　永岡　英則
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 （東京都中央区日本橋兜町２番１号）

１【提出理由】

当社は、平成28年９月26日の取締役会において、株式会社CMerTV（以下「CMerTV社」）の株式を取得しCMerTV社の子会社化を行うことを決議いたしましたので、金融商品取引法第24条の５第４項並びに企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第２項第３号及び第８号の２の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

２【報告内容】

１．子会社取得の決定（企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第２項第８号の２に基づく報告）

(1) 取得対象子会社の商号、本店の所在地、代表者の氏名、資本金の額、純資産の額、総資産の額及び事業の内容

① 商号　：　株式会社CMerTV

② 本店の所在地　：　東京都千代田区有楽町一丁目12番1号 新有楽町ビル

③ 代表者の氏名　：　代表取締役 五十嵐 彰

④ 資本金の額　：　252百万円

⑤ 純資産の額　：　264百万円

⑥ 総資産の額　：　464百万円

⑦ 事業の内容　：　動画CMポータルサイトの運営および企画・立案、動画広告配信、動画制作・編集

(2) 取得対象子会社の最近３年間に終了した各事業年度の売上高、営業利益、経常利益及び純利益

（単位：百万円）

決算期	平成26年３月期	平成27年３月期	平成28年３月期
売上高	270百万円	515百万円	708百万円
営業利益又は営業損失（△）	△67百万円	24百万円	21百万円
経常利益又は経常損失（△）	△66百万円	24百万円	21百万円
当期純利益又は当期純損失（△）	△67百万円	21百万円	20百万円

(3) 取得対象子会社の当社との間の資本関係、人的関係及び取引関係

資本関係　　当社と取得対象子会社との間には、記載すべき資本関係はありません。
人的関係　　当社と取得対象子会社との間には、記載すべき人的関係はありません。
取引関係　　当社と取得対象子会社との間には、記載すべき取引関係はありません。

(4) 取得対象子会社に関する子会社取得の目的

当社グループは、ウェブサイトやアプリの広告収益最大化を行うSSP（Supply Side Platform：注１）等のアドテクノロジー事業と、「ECナビ」、「PeX」といったポイントを活用したメディアの企画や運営等を行うメディア事業の２つを主力事業としながら、「人を軸にした事業開発会社」として、インターネット事業領域で様々な事業開発・事業投資を進めてまいりました。

インターネット広告領域の出稿形態は、従来バナー広告が主流でありましたが、動画広告へ出稿する企業が年々増加しております。平成27年の国内動画広告市場は、前年比62%増の506億円に達し、平成32年には2,000億円に達する見込み（株式会社サイバーエージェント調べ：注２）で、引き続き市場拡大が見込まれております。

モバイル端末での通信環境の整備で、特に若年層ユーザーでモバイル動画コンテンツの視聴時間が増加傾向にあることから、ナショナルクライアントおよびブランド系広告出稿企業においても、テレビCMでは接触が難しいユーザー層への視認率向上のため、テレビCMとインターネット動画広告を併用する広告・販促戦略をとりつつある状況となっております。

CMerTV社は、インターネット動画広告の配信プラットフォームを開発し、配信する事業を展開しております。動画黎明期であった設立当初から、テレビCM広告主サイドの意見を開発に取り入れる一方、広告素材の著作権を意識した取り組みを進めてきました。大手自動車ブランドを最初のクライアントとして獲得するなど、ナショナルクライアントとの豊富な取引実績を有し、モバイル端末時代に即したブランド広告の動画配信事業者として高い評価を得ております。

この度当社グループは、今後市場の拡大が見込まれるモバイル端末の動画広告市場における一層のプレゼンス確立を目的として、CMerTV社の既存株主から同社の発行済株式総数の58.39%にあたる株式を取得価額総額680百万円で取得し、連結子会社化することといたしました。なお、取得価額につきましては、当社及び関連当事者に対して特別の

利害関係を有さない第三者による類似企業比較法やDCF法等に基づく評価により示された評価結果の範囲内で、株式取得の相手先と協議のうえ決定しております。

国内において最大規模のインターネットメディアのネットワーク数を有する当社グループがCMerTV社の有する動画配信ノウハウやサービスを融合させることにより、インターネット動画広告市場において多様な取り組みを加速させ、一層の競争力強化と付加価値向上の実現による事業拡大および顧客満足の向上を目指してまいります。

（注 1）SSP（Supply Side Platform）とは、媒体社にとっての広告収益の最大化を支援する広告配信プラットフォームのこと。様々なアドネットワーク・DSP（Demand Side Platform）・アドエクスチェンジ等と連携し、媒体社にとって最適かつ収益性の高い広告配信を支援する。

（注 2）平成27年10月27日株式会社サイバーエージェント「国内動画広告の市場動向調査」より

(5) 取得対象子会社に関する子会社取得の対価の額

CMerTV社の取得対価　　680百万円

２．特定子会社の異動（企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第２項第３号に基づく報告）

(1) 当該異動に係る特定子会社の商号、本店の所在地、代表者の氏名、資本金の額及び事業の内容

①	商号	：	株式会社CMerTV
②	本店の所在地	：	東京都千代田区有楽町一丁目12番1号 新有楽町ビル
③	代表者の氏名	：	代表取締役 五十嵐 彰
④	資本金の額	：	252百万円
⑤	事業の内容	：	動画CMポータルサイトの運営および企画・立案、動画広告配信、動画制作・編集

(2) 当該異動の前後における当社の所有に係る当該特定子会社の議決権の数及び当該特定子会社の総株主等の議決権に対する割合

① 当社の所有に係る特定子会社の議決権の数
異動前：0個
異動後：40,000個

② 特定子会社の総株主等の議決権に対する割合
異動前：0.0%
異動後：58.39%

(3) 当該異動の理由及びその年月日

① 異動の理由

当社は、平成28年９月26日開催の取締役会において、CMerTV社の株式を取得しCMerTV社の子会社化を行うことを決議いたしました。CMerTV社の資本金の額は、当社の資本金の額の100分の10以上に相当するため、CMerTV社が当社の子会社となった場合、同社は当社の特定子会社に該当することとなります。

② 異動の年月日
平成28年10月３日（予定）

以　上